

平成30年第2回

長万部町議会定例会会議録

平成30年 6月14日 開会

平成30年 6月19日 閉会

長 万 部 町 議 会

平成30年第2回長万部町議会定例会（第1日目）

◎招集年月日 平成30年 6月14日（木）

◎招集の場所 長万部町役場 議場

◎開議日時 平成30年 6月14日（木） 午前10時00分

◎応招議員（10名）

1番	北川佳嗣	6番	大谷敏弥
2番	長崎厚	7番	村川毅
3番	辻紀樹	8番	角健
4番	高森功治	9番	柏倉恵里子
5番	橋本收司	10番	辻義雄

◎不応招議員 なし

◎出席議員 応招議員に同じ

◎欠席議員 不応招議員に同じ

◎地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	木幡正志	水道ガス課長	中里博也
副町長	佐々木伸也	出納室長	小川洋
総務課長	本前武広	消防長	佐藤英代
まちづくり新幹線課長	加藤慶一	病院事務長	田辺知行
まちづくり新幹線課参事	岸上尚生	教育長	近藤英隆
税務課長	中山裕幸	教育次長	岡野喜美雄
町民課長	佐藤剛	教育委員会事務局参事	佐藤修
保健福祉課長	岡部忠	選挙管理委員会事務局書記長	本前武広
産業振興課長	対馬政宏	監査事務局長	豊嶋慎一
建設課長	神野隆之	農業委員会事務局長	対馬政宏

◎本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	豊嶋慎一
議事係長	増田理恵
議事係	岡田幸

◎議事日程

日程第1		会議録署名議員の指名
日程第2		会期の決定
日程第3		町長行政報告
日程第4	承認第1号	専決処分の承認について (平成30年度長万部町国民健康保険特別会計補正予算(第1号))
日程第5	議案第1号	職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例
日程第6	議案第2号	長万部町税条例の一部を改正する条例
日程第7	議案第3号	平成30年度長万部町一般会計補正予算(第2号)

◎開会・開議宣告・議事日程

10時00分 開会

○議長（辻義雄） ただいまの出席議員は10名であります。

定足数に達しておりますので、これより平成30年第2回長万部町議会定例会を開会いたします。
直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

◎諸般の報告

○議長（辻義雄） 諸般の報告を事務局長からいたします。

豊嶋事務局長。

○議会事務局長（豊嶋慎一） 諸般の報告をいたします。

監査委員から4月分の出納検査報告書が提出されました。また、渡島廃棄物広域処理連合議会議員からは会議結果報告書が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

次に、閉会中に議長において議員の派遣を決定しましたので報告いたします。決定した議員の派遣は、全国町村議会議長会主催の議長副議長研修会であります。また、議員派遣結果報告書が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

次に、本定例会に議案等の説明のため、あらかじめ町長、教育長その他執行機関およびそれぞれ委任または囑託を受けた説明員の出席を求めています。以上であります。

○議長（辻義雄） 以上で諸般の報告を終わります。

◎会議録署名議員の指名

○議長（辻義雄） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、議長において1番北川議員、9番柏倉議員議員を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（辻義雄） 日程第2、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日から6月19日までの6日間にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。

よって会期は本日から6月19日までの6日間に決定いたしました。

◎町長行政報告

○議長（辻義雄） 日程第3、町長より行政報告がありますのでこれを許します。
木幡町長。

〔町長（木幡正志）登壇〕

○町長（木幡正志） 第2回町議会定例会にあたり行政報告を申し上げます。

はじめに、平成29年度各会計の出納閉鎖による決算見込みについて申し上げます。

一般会計は、1億3,134万2,000円の繰り越しとなりました。歳入は、明許繰越分を除いた予算に対して3,613万5,000円の増で、町税が予算に対し2,063万6,000円の増となり、歳出の実質の不用額は、9,520万7,000円であります。

後期高齢者医療特別会計は、13万7,000円の繰り越しとなりました。

国民健康保険特別会計は、6,402万9,000円の赤字となりました。平成29年度の赤字は、平成30年度の歳入を繰り上げて補填することになるため、5月31日付で平成30年度補正予算を専決処分いたしました。また、療養給付費等負担金等は翌年度において精算されることから、精算額が確定次第議会へ補正予算を提案いたします。

介護保険特別会計は、3,484万4,000円の繰り越しとなりました。

繰り越しとなった主な要因は、介護保険給付費などの減によるものであります。なお、介護保険給付費に係る交付金等は給付費の割合で交付されるもので、平成30年度に精算されることから、精算額が確定次第議会へ補正予算を提案いたします。

公共下水道事業特別会計は、経費の節減に努めるなか各支出科目の不用額の発生等により、711万4,000円の繰り越しとなりました。

ガス事業会計は、年間ガス販売量が前年度対比4万6,000立方メートル増の22万4,000立方メートルとなり、ガス売上は1,465万7,000円の増収となりました。事業収支では、ガス販売量の増や経費の節減等により、409万3,000円の当年度純利益となり、前年度繰越欠損金3億9,388万7,000円から当年度純利益を差し引きますと、当年度未処理欠損金は3億8,979万4,000円となります。

水道事業会計は、年間給水量が前年度対比4,000立方メートル減の60万1,000立方メートルとなり、給水収益は175万円の減収となりました。事業収支では、経費の節減等により851万2,000円の当年度純利益となり、前年度繰越欠損金はございませんので当年度未処分利益剰余金は851万2,000円となります。

病院事業会計は、前年度に比較し入院患者数は19%の増加となり、入院収益では1,688万3,000円の増収、外来患者数は5%の減少で、外来収益では631万2,000円の減収となりました。支出では、前年度に比べ医業費用が740万円の増加、医業外費用が451万円の増加となっております。事業収支では、一般会計から3億円の補助金を繰入れたものの、期末決算では2,739万3,000円の当年度純損失となり、この当年度純損失を前年度繰越欠損金3億5,538万5,000円に加えますと、当年度未処理欠損金は3億8,277万8,000円となります。なお、各会計の詳細については決算上程の際に関係資料を提出いたします。

次に、ふるさと納税について申し上げます。長万部町まちづくり基金条例による「ふるさと納税」の平成29年度寄付状況は、8,153件、1億612万3,324円となり、前年と比べ4,673件、6,577万1,001円の増となりました。また、平成29年度では、まちづくり基金を取り崩し各目的別事業の財源として合計1,939万3,844円を充当し、前年度末現在の残高状況は1億9,612万1,802円となっております。今後は返礼品の登録品数を増やすなどとともに、

特産品の全国PRを図りながらさらなるふるさと納税による寄付の拡大を目指してまいります。

次に、東京理科大学関係について申し上げます。本町と大学との地方創生連携事業である、再生可能エネルギーを活用した先進的アグリビジネスプロジェクトにつきましては、植物工場で3月から生産を開始している高糖度トマトが順調に生育・収穫されており、味・糖度共に優れた品質で生産できることが実証されております。また、長万部産の高糖度トマトとして都市圏のデパートなどでの試食PRを実施し、5月には役場ロビーにて町民向け試食PRも行いましたが、約250人の町民の方々が試食され、果物のように甘くて美味しいとの評判をいただいております。今後は、ハウスの増設など設備の拡充による生産拡大と、ブランディング・プロモーション、マーケティングにより、販路の確保・拡大を図るための準備が進められているところであります。引き続き本事業の成功に向け、理科大と連携し取り組んでまいります。

次に、まちづくりアクションプランについて申し上げます。長万部町まちづくりアクションプランにつきましては、長万部まちづくり推進会議が中心となって取りまとめ作業が進められてまいりましたが、本年3月に策定作業が完了し、3月29日に長万部まちづくり推進会議から町に対しての提言として、アクションプランが提出されたところであります。このアクションプランは、2030年度末の新幹線開業を見据えて、官民が一体となってまちづくりを進めていくための行動指針であり、長万部町の現状と課題を踏まえ、交通アクセス、まちなみ形成、観光振興の3分野、6プロジェクト、30施策からなり、開業効果を最大限に発揮させるため、周辺自治体とも連携しながら、今年度から開業が見込まれる2030年度まで様々な取り組みを着実に進めてまいります。

次に、北海道新幹線関係について申し上げます。4月に新たに立岩トンネルの豊津工区が発注され、6月現在、町内では3本のトンネル工事が行われております。立岩トンネルのルコツ工区では、本抗へ到達するための横抗の掘削が行われており、4月からは国縫地区において発生土の運搬作業が開始されているところであり、内浦トンネルの静狩工区においても本年末に掘削が開始される予定となっております。これに伴い5月に静狩地区において工事説明会が開催されたところであります。また、明かり区間についても、鉄道・運輸機構から町に対し新幹線と町道の交差協議が進められており、6月8日、9日には長万部町学習文化センターにおいて、町民向けの北海道新幹線事業説明会が開催されるなど、工事に向けての準備が本格化しつつあります。町といたしましても、先月には議長とともに鉄道・運輸機構本社などを訪問し、長万部町まちづくりアクションプランの説明と北海道関連工事の町への委託を要望してきたところであり、今後、ますます本格化する新幹線工事が円滑に行われますよう、関係機関と密接に連携しながら各種取組みを進めてまいります。

次に、老人福祉関係について申し上げます。高齢者や心身に重度の障がいを持つ方が、社会参加や日常生活の中でタクシーを交通手段のひとつとして容易に利用できるよう、料金の一部を助成しておりますタクシーチケットは、4月10日から役場窓口で、13日には国縫・中ノ沢・双葉・静狩の各会館に出向き交付手続きを行いました。5月末までの対象件数は818件で、交付件数は704件、86.1%の交付率であります。また、9月17日の敬老の日に合わせて、長寿のお祝いと社会貢献へのお礼をこめて、老人福祉センターを9月10日から12日までと14日から17日までの計7日間と、町内にある公衆浴場についても助成を行い、9月11日から17日までの7日間をそれぞれ無料開放する予定であります。

次に、児童福祉関係について申し上げます。4月2日にさかえ保育所の入所式を行い、今年度の入所児童数は保育定員60名に対し57名の入所となっておりますが、6月の途中に3名が入所し60名となる予定であります。一時保育事業の4月の利用は、3歳未満児が3名で延べ13日間、

小学校低学年児童受入事業の利用は、1・2年生が6名で延べ42日間、保育所に併設している地域子育て支援センターの利用は、延べ53組で122人の親子の利用となっております。放課後児童健全育成委託事業の学童保育所「ななかまど」は、現在、小学1年生2名、2年生6名、3年生1名、4年生1名、5年生3名の計13名の入所となっております。また、子ども・子育て支援新制度の施設型幼稚園に移行した、長万部マリア幼稚園の今年度の入園児童数は、利用定員60名に対し42名の入園となっております。

次に、地域会館関係について申し上げます。老朽化した国縫振興会館と国縫消防分団機械器具置場の機能を併せ持つ施設としての、国縫振興会館等建替工事につきましては、11月30日の工期で施工中であります。国縫振興会館の敷地内に設置する遊具、ベンチにつきましては、国縫自治会がコミュニティ助成事業として実施するため、この補助金について本定例会に補正予算を提案いたしております。南栄町老人憩の家屋根修繕工事は、7月13日の工期で施工中であります。

次に、生活環境関係について申し上げます。平成29年度の本町のゴミ収集総量は1,994トンで、前年度と比較して48トンの減となっております。また、渡島廃棄物処理広域連合に排出した可燃ゴミの量は1,673トンで、前年度と比較し2トンほど減少いたしました。ゴミ減量化の一環としては、小型家電は役場内に、廃食用油は各会館等に無料回収ボックスを設置し、衣類については各地域等へ年2回の巡回無料回収と役場内担当窓口での随時無料回収を行っております。今後もゴミの減量には、町民一人ひとりの意識と実行が欠かせないため、ゴミの分別排出にもご協力いただくよう一層の啓発に努めてまいります。

次に、海岸漂着物対策について申し上げます。昨年回収した静狩地区および旭浜地区の海岸漂着物の処理と、本年度実施予定の静狩地区・旭浜地区・長万部地区の海岸漂着物の回収・処理につきましては、北海道の補助事業を活用して実施することから、本事業に係る費用について本定例会に補正予算を提案いたしております。

次に、農業関係について申し上げます。家畜の主たる飼料作物であります牧草は、春先の高温多照により生育は順調に経過しており、5月15日現在の作況状況では、生育は平年より早く推移しております。また、サイレージ用とうもろこしは、播種作業が平年並に進んでいる状況となっております。

牧野事業では、足腰の強い優良な後継牛の育成や生産コストの低減と酪農経営の安定を図るため、公共牧場の運営事業を行っておりますが、平成28年度から牛ウイルス性下痢の入牧前検査後に入牧を実施しており、牧場内での感染防止に努めております。入牧状況につきましては、町内酪農家の飼育牛は、4月27日に共立牧場へ195頭、5月7日蔵岱牧場へ88頭を入牧しました。また、共立牧場は入牧頭数に余裕があるため、今年度も豊浦町および洞爺湖町の酪農家の飼育牛の預託を受入れ、5月17日に113頭の入牧が終了し、合計396頭が入牧しております。生乳生産量は、1月から4月まで3,232トン、乳代は2億9,685万円となり、前年に比較し87トンの減となり、乳代では261万円の減となっております。黒毛和牛の1月から4月までの販売頭数は86頭、販売金額は6,037万円となり、前年に比較し、販売頭数で8頭の減となり、販売金額では1,156万円の減となっております。

次に、林業関係について申し上げます。森林環境保全整備事業の環境林整備事業で実施する共立地区の地拵・植栽事業3ヘクタールは4月27日に着工し、5月31日に完成しております。緑化推進では、今年度も引き続きNPO法人長万部町緑と樹を愛する会からエゾヤマザクラの苗木100本の寄贈があり、4月29日に同法人主催の植樹祭で、町民約170人の参加のもと富野地区の

町有林に植樹が行われました。

次に、有害鳥獣駆除対策について申し上げます。有害鳥獣駆除対策では、長万部町鳥獣被害防止対策協議会が中心となり、関係機関と連携を図りながら、効果的な被害防止対策を実施しております。また、ヒグマや近年個体数が急増しているエゾシカが、林業や農業へ被害をもたらしていることから、総合的に対処するため、今年度も引き続き、鳥獣被害防止対策事業を同協議会に委託し、ハンターによる巡回の徹底や有害鳥獣駆除業務を実施し、被害防止対策の強化を図っております。今後も関係機関と連携を図り、鳥獣の保護および狩猟の適正化に関する法律に基づき、人畜被害を防止するため適切な処置を実施してまいります。

次に、漁業関係について申し上げます。基幹産業である平成29年度のホタテ貝養殖漁業生産量は、成育不良や自然災害による養殖施設が被害を受けたことにより1万22トンとなり、前年度に比較し585トンの減で、生産額では29億9,409万円となり、前年度と比較し12億5,671万円の減となっております。また、EU向けホタテ貝出荷は442トン、生産額では1億3,795万円となっております。渡島北部地区水産技術普及指導所が、本年2月に長万部町海域のホタテ稚貝の生育等を調査した結果、正常貝は約66%、変形貝および欠殻貝が約25%、へい死等の死貝が約9%となっており、例年と比較し外部異常やへい死率が高くなっておりますので、引き続き関係機関と連携し、生育状況を注視してまいります。また、近年全国的に不漁が続く秋サケ漁の平成29年度の漁獲量は約386トンで、前年度に比較し約140トン減少いたしました。単価上昇により、漁獲額は3億3,084万円となり、6,949万円の増となっております。

次に、商工観光労政関係について申し上げます。中小企業を取り巻く環境は、緩やかに改善しているところでありますが、本年度も事業経営のさらなる安定を図るため、中小企業特別融資資金の貸付けを関係機関と連携し実施しております。

観光振興では、新たな観光資源の発掘・情報発信を目指すとともに、長万部町、八雲町、今金町、せたな町の北渡島檜山4町地域による広域連携事業を中心とした活動・取組を一層強化してまいります。また、長万部観光協会では、JR長万部駅構内に設置されております観光案内所「インフォまんべ」を拠点に、町の観光情報を発信するとともに、道内外での各種観光イベントにも積極的に参加し、観光客の誘致に努めております。さらに町を訪れる多くの観光客のみなさんへ長万部温泉や二股ラジウム温泉、飲食店の紹介をはじめ、町内の観光情報を提供しております。昨年度から特産品売場が拡大され、観光客のみなさんの利便性の向上を目指しております。本町の経済活性化の一環であります合宿等誘致事業は、ゴールデンウィーク期間の合宿等も順調に推移しており、今後とも関係機関と十分な協議を進め、合宿誘致を実施してまいります。新規学卒者の就職状況は、緩やかに回復した景気の安定と人手不足などを受けた企業の採用意欲の向上等により改善され、地元高校の3月卒業生の就職率は100%と、前年度に続き安定を保っております。

次に、建設関係について申し上げます。建築事業では、町営住宅シルバーハウジング緊急通報システム更新実施設計業務委託が、7月31日までの期限で実施中であります。これは、15年経過して老朽化している緊急通報システムの機器類を含めた更新のための実施設計を行うものであります。また、町営住宅中部団地非常灯交換工事を6月22日までの工期で、同じく町営住宅中部団地の安全柵修理工事を8月31日までの工期で施工中であります。その他各公共施設や町営住宅の修繕工事につきましては、計画的に実施しております。

土木事業では、今年度実施予定の町道本町一号線道路改良工事に係る騒音・振動がもたらす影響の有無を把握するため、周辺家屋に対して事業損失防止調査を実施しております。さらに、電柱等

移設作業を実施中であり、これの移設が完了した後に、道路改良工事を発注する予定であります。また、国の社会資本整備総合交付金事業を活用して実施する、長万部中央跨線橋修繕調査設計業務を平成31年2月28日までの委託期間で実施中であります。

道路維持では、町道中山大通線外舗装補修工事を1月16日までの工期で発注しております。また、道路補修用機械の購入につきましては、4月11日に購入契約を締結し4月23日に納入されております。その他、町道の側溝補修等については、計画的に実施しております。

公園関係では、あやめ公園は4月13日に、長万部公園は4月27日にそれぞれオープンし、パークゴルフやキャンプなど、町内外の多くの方に利用されております。その他、公園管理用乗用芝刈機は4月16日に購入契約を締結し、5月7日に納入されております。

次に、公共下水道事業について申し上げます。し尿・浄化槽汚泥を下水道施設で受入れて処理する汚水処理施設共同整備事業のMICS棟建設工事につきましては、第2回町議会臨時会での建設工事委託に関する協定締結の議決をいただきましたので、日本下水道事業団との協定が成立し、完成期限を平成32年3月31日までとした本工事を着工しております。

次に、ガス事業について申し上げます。ガス本支管改良工事の、本町1・3号線工区は7月30日まで、中山大通線工区および北3号線工区は10月31日までの工期で、それぞれの工事を順調に施工中であります。

次に、病院事業について申し上げます。

平成28年度に新公立病院改革プランを策定し、病院経営の改善に努めておりますが、国や道の進める医療構想に沿った形となる病院事業を目指すため、また、町内唯一の病院としてのあるべき姿を考えるために協議会を設置し、将来的な経営形態や病院機能、建物等についての検討を重ねることといたしました。厳しい経営状態が続いておりますが、今後も地域に根ざした信頼される町立病院を目指し、健全経営に努めてまいります。

次に、教育関係について申し上げます。長万部高等学校制服購入費補助は、新入学生の保護者29人からの申請があり、141万3,719円を4月27日に委任払により制服納入業者に支出しております。長万部高等学校通学費補助は、国縫・中ノ沢・黒松内町および森町の通学者14人から申請があり、148万3,420円の支給決定をしております。また、国公立大学および東京理科大学生に対する奨学金の給付や貸付けは、国公立大学生5名から申請があり、奨学金運営委員会を開催し給付等の決定をしております。

シャクシャイン古戦場跡碑につきましては、平成28年に建立し10月28日に除幕式を実施しておりますが、このたび、新ひだかアイヌ協会において新しいシャクシャイン像のデザインが決定されましたので、本町の碑に埋め込みをするデザインについてもこれを採用し、肖像画埋め込みに係る費用について本定例会に補正予算を提案いたしております。

次に、消防関係について申し上げます。今年5月末現在の火災件数は2件で、うち、建物火災が1件、野火が1件発生しております。救急件数は144件、搬送人員は138人で、急病が79件、交通事故が5件、一般負傷が12件、その他転院搬送などが48件で、うち、ドクターヘリによる搬送が4件となっております。

火災予防の事業では、春の全道火災予防運動期間中に、女性消防団員による街頭啓発や事業所団員による防火広報、ホテルや大型店舗など不特定多数の方が出入りする施設の防火査察を実施し、高齢者世帯における防火指導においては、住宅用火災警報器の適正設置や早めの更新を呼びかけました。

大型水槽付消防車の整備事業につきましては、3月19日に本車両が納車となり、4月1日付で緊急消防援助隊に登録されるとともに運用を開始しております。今後、大規模な災害等により派遣要請があった場合は、緊急消防援助隊特殊装備小隊の大型水槽車として、被災地等へも出動いたします。消防団の状況につきましては、4月1日付で2名が入団され、現在の団員数は、基本団員が111名、女性団員が19名、機能別団員が20名で、条例定数の150人にまで充足いたしております。消防団員の安全装備品整備事業につきましては、安全靴111足を8月31日の納期で契約し発注いたしております。

終わりに、本定例会に提案した議案は、専決処分の承認、条例の一部改正および一般会計補正予算の計4件となっております。

議案上程の都度、担当説明員から説明させますので、よろしくご審議くださるようお願い申し上げます、行政報告を終わります。

3か所訂正をお願いいたします。2頁目の26行「前年度末現在」と申し上げましたが、「年度末現在」に訂正をお願いいたします。次に4頁目の14行目「北海道関連工事」と申しましたが、「新幹線関連工事」と訂正をお願いいたします。7頁の10行目「町有林」と申しましたが、「町有地」と訂正をお願いいたします。大変申し訳ございません。

〔町長（木幡正志）自席へ〕

○議長（辻義雄） 以上で行政報告を終わります。

◎承認第1号 専決処分の承認について

（平成30年度長万部町国民健康保険特別会計補正予算（第1号））

○議長（辻義雄） 日程第4、承認第1号専決処分の承認について（平成30年度長万部町国民健康保険特別会計補正予算（第1号））の件を議題といたします。説明員に提案理由の説明を求めます。

佐藤町民課長。

○町民課長（佐藤剛） ただいま上程されました、承認第1号専決処分の承認について、その内容をご説明申し上げます。

この専決処分は、平成30年度長万部町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）であります。地方自治法第179条第1項の規定に基づき、平成30年5月31日付で専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定により議会の承認をお願いするものであります。

専決処分いたしました補正予算（第1号）は、本年第1回町議会定例会の平成29年度補正予算（第3号）の説明の中で、交付金額等の確定が年度末になることから専決処分をせざるを得ない旨、ご説明いたしていたところであります。このたび平成29年度の医療費等の支払額が確定し、6,402万9,000円の不足が生じたので、平成30年度の本会計より繰上充用するため、補正予算第1号を5月31日付で専決処分し、不足額を補填したものであります。今回の補正は、歳入歳出にそれぞれ6,402万9,000円を追加し、補正後の予算総額を8億8,602万1,000円とするものであります。内容は、補正予算書に添付しております概要によりご説明いたします。

歳出は、繰上充用金、補償・補填及び賠償金で6,402万9,000円の追加で、不足額の補填であります。

歳入は、道支出金、保険給付費等交付金、特別交付金で、同じく6,402万9,000円の追加で、繰上充用に係る財源であります。

以上が、承認第1号平成30年度長万部町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）の内容であります。よろしくご承認下さるようお願い申し上げます。

○議長（辻義雄） これより質疑を行います。質疑は歳入歳出を一括して行います。4頁です。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これより直ちに本件を採決いたします。

お諮りいたします。本件は承認することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって本件は承認することに決定いたしました。

◎議案第1号 職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例

○議長（辻義雄） 日程第5、議案第1号職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例の件を議題といたします。説明員に提案理由の説明を求めます。

本前総務課長。

○総務課長（本前武広） ただいま上程されました、議案第1号職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例について、提案理由と内容をご説明いたします。

このたびの改正は、人事院規則の一部改正に伴い、夜間看護業務に従事する職員の手当支給額を改めるものであります。条例の改正内容は、議案に添付しております新旧対照表によりご説明いたします。表の左欄が改正後で、右欄が改正前で、下線部分が変更する内容であります。

別表（第2条関係）夜間看護業務の項、手当の欄中、6,800円を7,800円に改めます。失礼しました。6,800円を7,300円に改めます。

附則として、第1項は施行期日等で、この条例は公布の日から施行し、平成30年4月1日から適用する。第2項は給与の内払いで、既に支払われた手当は改正後の手当の内払であることを規定しております。

以上がただいま上程されました、議案第1号職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例についての内容であります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（辻義雄） これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

◎議案第2号 長万部町税条例の一部を改正する条例

○議長（辻義雄） 日程第6、議案第2号長万部町税条例の一部を改正する条例の件を議題といたします。説明員に提案理由の説明を求めます。

中山税務課長。

○税務課長（中山裕幸） ただいま上程されました、議案第2号長万部町税条例の一部を改正する条例について、提案理由と内容をご説明いたします。

今回の改正は、生産性向上特別措置法の施行に伴い、平成30年度地方税法の改正に盛り込まれていた中小企業が行う一定の先端設備投資の固定資産税を3年間ゼロにする特例が創設されたことから、長万部町税条例の一部改正により所要の改正を行うものであります。

改正内容は、議案に添付しております新旧対照表によりご説明いたします。表の左欄が改正条文、右欄が現行条文で、下線部分が改正する部分でございます。

1頁をご覧ください。改正後の附則第10条の2に、第16項として、法附則第15条第47項に規定する市町村の条例で定める割合は0（生産性の向上に重点的に取り組むべき業種として同意導入促進基本計画（生産性向上特別措置法（平成30年法律第25号）第38条第2項に規定する同意導入促進基本計画をいう。）に定める業種に属する事業の用に供する法附則第15条第47項に規定する機械装置等にあつては、0）とする。を追加するものであります。

附則として、この条例は公布の日から施行するものであります。

以上がただいま上程されました、議案第2号長万部町税条例の一部を改正する条例の内容であります。ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（辻義雄） これより質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

◎議案第3号 平成30年度長万部町一般会計会計補正予算（第2号）

○議長（辻義雄） 日程第7、議案第3号平成30年度長万部町一般会計補正予算（第2号）の件を議題といたします。説明員に提案理由の説明を求めます。

本前総務課長。

○総務課長（本前武広） ただいま上程されました、議案第3号平成30年度長万部町一般会計補正予算（第2号）について、その内容をご説明いたします。

今回の補正額は、歳入歳出にそれぞれ4,483万2,000円を追加し、補正後の予算総額を47億4,607万2,000円とするものであります。内容は、補正予算書に添付しております概要により、歳出からご説明いたします。

議会費は、88万1,000円の追加であります。議会費、給料は4万4,000円の追加、職員手当等は72万円の追加、共済費は11万7,000円の追加で、いずれも職員の異動に伴う人件費の整理であります。以下、他の科目における人件費も、同様の理由により整理いたしました。

総務費は、563万8,000円の追加であります。一般管理費、給料は46万7,000円の減額、職員手当等は51万6,000円の追加、共済費は50万円の減額であります。電子計算費、委託料497万9,000円の追加は、番号制度システム改修委託で、マイナンバーカードへの旧姓併記を可能とする法改正に伴い、システム改修を行うものであります。歳入では、13国庫支出金、総務費国庫補助金、番号制度システム整備事業で235万円を計上いたしました。税務総務費は、給料が45万2,000円の追加、職員手当等が3万3,000円の追加、共済費が62万5,000円の追加であります。

民生費は、177万8,000円の追加であります。社会福祉総務費は、給料が6万7,000円の減額、職員手当等が63万7,000円の減額、共済費が10万円の減額。負担金・補助及び交付金226万8,000円の追加は、地域会館等整備事業補助で、国縫振興会館等の移転に伴い、敷地内に設置する遊具およびベンチについて、自治総合センターの一般コミュニティ助成事業を活用し整備することから、事業主体である国縫自治会に対する補助金を計上するものであります。歳入では、18諸収入、雑入、コミュニティ助成事業で150万円を計上いたしました。児童措置費は、給料が1万9,000円の追加、職員手当等が29万2,000円の追加、共済費が3,000円の追加であります。

衛生費は2,998万8,000円の追加であります。保健衛生総務費は、給料が7,000円の追加、職員手当等が2万円の減額、共済費が1,000円の追加。ごみ処理費、委託料3,000万円の追加は海岸漂着物回収・処理業務委託で、静狩、旭浜、長万部地区の海岸ごみの回収・処理および前年度に集積した海岸ごみの処理を行うものであります。歳入では、14道支出金、衛生費道補助金、海岸漂着物対策事業で、2,400万円を計上いたしました。

農林水産業費は280万3,000円の追加であります。農業委員会費は、給料が31万5,000円の減額、職員手当等が14万4,000円の追加、共済費が5万9,000円の追加。農業総務費は、給料が181万5,000円の追加、職員手当等が37万円の追加、共済費が73万円の追加であります。

商工費は42万3,000円の減額で、商工総務費は給料が34万5,000円の減額、職員手当等が2万2,000円の追加、共済費が10万円の減額であります。

土木費は91万7,000円の追加で、土木総務費は、給料が20万8,000円の追加、職員手当等が47万円の追加、共済費が23万9,000円の追加であります。

消防費は246万8,000円の追加で、常備消防費、職員手当等164万2,000円の追加は休日勤務手当、旅費19万1,000円の追加は研修旅費、需用費50万2,000円の追加は被服費、役務費1万7,000円の追加は健康診断料、負担金・補助及び交付金11万6,000円の追加は北海道消防学校受講料で、いずれも職員の普通退職および欠員補充に伴う費用を計上いたしました。

教育費は78万2,000円の追加であります。社会教育総務費は、給料が21万1,000円の

追加、職員手当等が25万6,000円の減額、共済費が3万8,000円の追加。工事請負費24万9,000円の追加はシャクシャイン古戦場跡碑肖像画埋込工事で、一昨年10月に建立し、肖像画の埋込みが保留となっておりました古戦場跡碑について、このたびシャクシャイン像のデザインが決定されたことから、石板に埋込工事を実施するものであります。学習文化センター施設費、需用費54万円の追加は修理費で、非常用発電機のバッテリーが容量不足により起動できない状態であることから、取替修理を行うものであります。

次に、歳入についてご説明いたします。ただいま歳出でご説明した分は省略させていただきます。

17繰入金、財政調整基金繰入金は1,698万2,000円の追加で、今回の補正で不足する財源を当基金から取り崩し、収支の均衡を図るものであります。この基金取り崩し後の当基金残高見込額は、9億4,912万7,000円となります。

以上がただいま上程されました、平成30年度長万部町一般会計補正予算（第2号）の内容であります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（辻義雄） これより質疑を行います。質疑は歳出より行います。はじめに議会費、5頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議会費を終わります。

次に総務費、5頁から6頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

総務費を終わります。

次に民生費、6頁から7頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

民生費を終わります。

次に衛生費、7頁です。ありませんか。

柏倉議員。

○議員（9番 柏倉恵里子） 衛生費のごみ処理費、海岸漂着物の回収処理なんですけども、これ搬送先はどこになるのかっていうのと、あと、どのように積算されているのかをお聞きます。

○議長（辻義雄） 佐藤町民課長。

○町民課長（佐藤剛） まず搬送先ですが、一般廃棄物処分場の方に処分してもらうようなことを考えてます。積算については、昨年度回収してますのが旭浜地区で220トン、静狩地区で45トンあります。あと今年度、回収処分する予定のは静狩地区が約28トン、長万部地区が22トンの積算の予定をしてます。以上です。

○議長（辻義雄） ほかにありませんか。

柏倉議員。

○議員（9番 柏倉恵里子） 一般廃棄物処分場ですね、これは町内になるのかっていうのと、それから町外であれば場所も知りたいです。それからあと、トン数は分かったんですけど、多分ガソリン代と、それから人件費等も含むと思うんですけども、もう少し細かくお聞きしたいです。

○議長（辻義雄） 佐藤町民課長。

○町民課長（佐藤剛） 一般廃棄物処分場の方には、場所の特定はしてませんが、おそらく森か、あと倶知安か、そちらの方が受け入れ先になると思います。あと搬入については、不整地運搬車が1台、バックホーの車両が2台、ダンプが2台を利用するというのを、積算を予定しております。

以上です。

○議長（辻義雄） 柏倉議員。

○議員（9番 柏倉恵里子） 最後になるんですけども、預け入れって言うんですかね、1トンに対していくらっていう、搬入量ですかね、料金です。お聞きします。

○議長（辻義雄） 佐藤町民課長。

○町民課長（佐藤剛） この辺につきましては、今単価の件につきましては、これ入札実施しますので、ちょっと単価の公表は差し控えさせていただきます。

○議長（辻義雄） 次ありませんか。

衛生費を終わります。

次に農林水産業費、8頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

農林水産業費を終わります。

次に商工費、8頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

商工費を終わります。

次に土木費、9頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

土木費を終わります。

次に消防費、9頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

消防費を終わります。

次に教育費、10頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

教育費を終わります。

以上で歳出を終わります。

続いて歳入を行います。はじめに国庫支出金、4頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

国庫支出金を終わります。

次に道支出金、4頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

道支出金を終わります。

次に繰入金、4頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

繰入金を終わります。

次に諸収入、4頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

諸収入を終わります。

以上で歳入を終わります。

これをもって質疑を終わります。討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

◎休会の決定

○議長（辻義雄） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

お諮りいたします。議事の都合により6月15日から18日までの4日間を休会したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって6月15日から18日までの4日間を休会することに決定いたしました。

なお、本会議は6月19日午前10時から再開いたしますのでご承知おき願います。

◎散会宣告

○議長（辻義雄） 本日はこれにて散会いたします。ご苦労様でした。

10時52分 散会
